



人とともに 地域とともに

島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和 7年 10月 9日

報道機関 各位

エスチュアリー研究センター公開講演会(第4回)のご案内 【11/15(土)】
「海と川がつなぐ未来:気候変動下のエスチュアリーと水系のゆくえ」

◆本件のポイント！

気候変動が河川・湖・海をどう変えるか、流域連携と生態系再生の最前線を学ぼう！

◆本件の概要

エスチュアリー研究センターでは「海と川がつなぐ未来:気候変動下のエスチュアリーと水系のゆくえ」と題した「島根大学エスチュアリー研究センター公開講演会(第4回)」を11月15日(土)に開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

◆概要内容

講 師(発表順)：

- ・中村 圭吾(土木研究所 流域水環境研究グループ長/島根大学 客員教授)
 - ・矢野 真一郎(九州大学 大学院工学研究院教授)
 - ・桑原 智之(島根大学 生物資源科学部教授)
 - ・矢島 啓(島根大学 エスチュアリー研究センター教授)
 - ・児子 真也(国土交通省 出雲河川事務所 所長)
- 司会・モデレーター:上田 和泉(中海テレビ放送)

日 時：令和 7年 11月 15日(土) 13:30～16:30(受付:13:00～)

会 場：安来市和鋼博物館(島根県安来市安来町 1058 番地、安来駅から徒歩 15 分)

その他：先着100名、参加費無料、事前申込み必要

申込期限：令和 7年 11月 12日(水)正午

▼詳しくはこちらをご覧ください

<https://www.esrec.shimane-u.ac.jp/docs2/2025091100024/>



◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

島根大学 エスチュアリー研究センター

TEL: 0852-32-6099 E-mail: kisui[at]soc.shimane-u.ac.jp

【 添付資料： ■あり(1 枚) □なし 】

海と川がつなぐ未来: 気候変動下のエスチュアリーと 水系のゆくえ

会場 安来市和鋼博物館(先着100名)

所在地 / 島根県安来市安来町 1058 番地 (安来駅から徒歩 15 分)

参加費無料

事前申し込み必須

2025

11/15[±]

13:30~16:30

(受付開始 13:00)

私たちの宝物である中海・宍道湖。この美しい水域が、気候変動の時代にどう変わっていくのでしょうか？

大学研究者、そして河川行政の専門家たちが、最新の科学的知見と現場での実務経験を融合させ、海水と淡水が混じり合う複雑な水環境が直面する課題などを分かりやすくご紹介しします。研究者と行政担当者が一堂に会し、それぞれの専門性を活かした議論で、中海・宍道湖の豊かな未来を地域の皆さんと一緒に描きましょう。

プログラム

司会: 上田 和泉 (中海テレビ放送)

[開会あいさつ] 矢島 啓 (島根大学 エスチュアリー研究センター長)

[基調講演] 中村 圭吾 (土木研究所 流域水環境研究グループ長・島根大学客員教授)
「ネイチャーポジティブな川づくりに向けて: 生態系ネットワークの保全と再生」

[話題提供]

1. 矢野 真一郎 (九州大学 大学院工学研究院 教授): 有明海への気候変動影響と再生に向けた取り組み
2. 桑原 智之 (島根大学 生物資源科学部 教授): 中海の現状と課題

- 休憩 (15:00~15:10) -

3. 矢島 啓 (島根大学 エスチュアリー研究センター 教授): 中海・宍道湖の気候変動の影響と今後の展望

[特別講演] 児子 真也 (国土交通省 出雲河川事務所長) 「斐伊川流域の現状と将来像」

[パネルディスカッション] モデレータ: 上田 / パネラー: 中村・児子・矢野・桑原・矢島

[閉会あいさつ] 香月 興太 (島根大学 エスチュアリー研究センター副センター長)

お問い合わせ

島根大学エスチュアリー研究センター

Email kisui@soc.shimane-u.ac.jp

Tel/Fax 0852-32-6099

お申し込みフォーム

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/koen4>
≪ 申し込み締切・11月12日(水) 正午まで ≫

エスチュアリー研究センター
センター公式 HP から飛べます

会場
先着100名



国立大学法人 島根大学 研究・学術情報本部
エスチュアリー研究センター
EsReC Estuary Research Center Shimane University



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY